

29. 研修プログラムの名称及び概要

プログラム番号： 030499303病院施設番号： 030499 臨床研修病院の名称： 高槻赤十字病院臨床研修病院群番号： 0304993 臨床研修病院群名： 高槻赤十字病院臨床研修病院群

プログラム番号、病院施設番号及び臨床研修病院群番号は、既に取得されている場合に記入してください。

1. 研修プログラムの名称	高槻赤十字病院臨床研修プログラム				
2. 研修プログラムの特色	1) 2年間で基本的疾患が総て学べ、1年目は内科系を中心にプログラミングするとともに2年目での外部研修に向けた麻酔科、精神科の研修を行う。 2) 大阪医科薬科大学病院と連携し、研修2年目で3次救急を経験し、より質の高いプライマリケア技術を習得できる。 3) 病診連携室や医療社会事業部を通じて老健施設。福祉施設入所者の紹介、入院診療等、それらの施設との協力体制が学べる。 4) 災害救護訓練に参加し災害医療を学ぶ。 5) 赤十字血液センターの研修も選択でき、血液製剤の供給体制や安全確保について学べる。				
3. 臨床研修の目標の概要	医療の原点は、患者に接することから始まる。それには、プライマリケアの場面で実践可能な知識の集積と相まって確実な技術の習得が必要で、併せて医師としての倫理を培っていくことが重要である。診療情報の収集把握を通して治療計画を立て、これらを患者と家族に説明し、治療の選択肢を呈示するインフォームドコンセント能力の開発を視野に入れた臨床教育を志向する。これらの基礎となるのが臨床研修期間であり、診療に関する基本的事柄を習得させることが最大の指針である。				
4. 研修期間	(2) 年 (原則として、「2年」と記入してください。)				
備考	研修後そのまま専門研修に入り3年以上研修可能な病院は、その旨を記入してください。欠員があれば、当院常勤嘱託医師として研修可能				
5. 臨床研修を行う分野	研修分野ごとの病院又は施設(研修分野ごとの研修期間) * 同一の研修分野について複数の病院又は施設で研修を行う場合には、適宜欄を分割してすべての病院又は施設の名称(病院施設番号)を記入してください。 * 研修期間は、研修分野ごとに週単位で記入してください。各研修分野におけるプログラムの詳細は備考欄に記入してください。 * 選択科目については、その診療科を選択した場合の病院又は施設等を記入してください。				
	病院施設番号	病院又は施設の名称	研修期間	内一般外来	
(記入例) ××科	1234567	〇〇 病院	〇週	〇週	
必修科目・分野	内科	030499	高槻赤十字病院	38週	8週
	救急部門(麻酔科)	030499	高槻赤十字病院	4週	
	救急部門	030499	高槻赤十字病院	4週	
	救急部門	030499	大阪医科薬科大学病院	4週	
	地域医療	067255	医療法人南溟会宮上病院	12週	一般外来 10週 在宅診療 2週
	097165	宮田診療所			
	097167	坂中内科クリニック			
	147689	津久田医院			
	178461	おおぎたに内科・胃腸内科			

		178462	在宅療養支援診療所医療法人いなだ訪問クリニック たにがわクリニック		
	外科	030499	高槻赤十字病院	9週	1週
	小児科	030499	高槻赤十字病院	4週	1週
	産婦人科	030499	大阪医科薬科大学病院	4週	/
	精神科	030500	特定医療法人大阪精神医学研究所新阿武山病院	4週	
病院で 定めた 必修 科目					週
					週
					週
選択 科目	(小児科、耳鼻咽喉科、眼科、整形外科、外科、内科、呼吸器科、泌尿器科、皮膚科、産婦人科、リハビリテーション科、消化器内科、循環器内科、緩和ケア科、麻酔科、神経内科、精神科、放射線科、検査・病理、救急科、保健・医療行政)	030499	高槻赤十字病院	20週	週
		030500	特定医療法人大阪精神医学研究所新阿武山病院		
		030502	大阪医科薬科大学病院		
		030536	公益財団法人田附興風会医学研究所北野病院		
		032895	高槻市保健所		
		032911	大阪府赤十字血液センター		
		032913	大阪府茨木保健所		
		067255	医療法人南溟会宮上病院		
		097165	宮田診療所		
		097167	坂中内科クリニック		
		147689	津久田医院		
		178461	おおぎたに内科・胃腸内科		
		178462	在宅療養支援診療所医療法人いなだ訪問クリニック たにがわクリニック		

①内科研修は 38 週とする。 ②外科研修は 9 週、小児科 4 週、精神科 4 週研修を行う。 ③産婦人科は大阪医科薬科大学病院において 4 週研修を行う。 ④選択科目研修は、地域医療の研修期間にもよるが 16 週以上とする。 ⑤地域医療の研修期間は、7 施設の中から選択した施設で最大 12 週までの研修をすることとする。(内、宮上病院はへき地医療につき 4~8 週を組み込んでいる。) ⑥救急部門は高槻赤十字病院麻酔科において 4 週の研修を実施、また救急部において 4 週の救急外来や当直月 4 回 21 か月間の救急当直研修を実施、大阪医科薬科大学病院において、4 週の 3 次救急研修を実施。 ⑦一般外来の研修を行う診療科は、内科(循環器科、消化器科)、外科、小児科、地域医療。 ⑧選択科目(高槻赤十字病院): 2~4 週 ▽内科(糖尿病・内分泌・生活習慣病科、血液・腫瘍内科、循環器科、消化器科、呼吸器科、緩和ケア): 指導医のもと、外来診療や救急診療にも参加する。また、より責任ある主治医として、内科の subspecialty の臨床知識・技能を習得する。 ▽外科: 1 年目の外科(基礎)研修を土台とし、一般外科・消化器外科・血管外科・乳腺外科についてさらに研鑽を積み、日常診療および救急現場で遭遇する外科的疾患への対応が、外科チームの一員として、また自らが医療チームの中心となった場合にも適切に行えることを目標とする。 ▽産婦人科: 診断と治療に必要な知識と技能を習得する。 ▽整形外科・リハビリテーション科: 医師として必要な診断と治療を理解し、さらに患者さんの気持ちが理解できるようにする。 ▽形成外科: 形成外科の扱う症例について理解することが目標である。 ▽皮膚科: 皮膚科専門医にコンサルトするまでにとりあえず行っておくべき処置・治療について学ぶ。 ▽眼科: 眼科的検査を習得し、眼科疾患及びその治療を理解する。 ▽泌尿器科: 泌尿器科に必要な知識、技術を習得する。 ▽耳鼻咽喉科: 耳鼻咽喉科一般の知識を吸収し、鼓膜、鼻腔、咽頭などの局所所見が取れるようになり、めまい、中耳炎、鼻出血など頻度の高い救急疾患に対応できるようにする。 ▽放射線科: 各科を横断する全般的な画像診断を習得する。 ▽麻酔科: 各種麻酔法、心肺蘇生法、各種生体監視装置の使用法に関する知識と技術を習得する。 ▽検査部: 臨床検査及び病理検査について、正しい結果を迅速に得るための要諦を学ぶ。 ⑨選択科目(協力病院・施設): ▽精神科(新阿武山病院) 4 週: 精神科医療を理解し実践する。 ▽神経内科(北野病院) 8 週: 神経学的疾患を診断し、治療方針をたてる上で必要な(1)病歴の聴取(2)神経学的診察法(3)画像診断・電気生理検査法を経験・習得する。 ▽小児科(大阪医科大学附属病院) 8 週: 小児特有の処置法、診断法を身につける。 ■CPC 実施施設: 高槻赤十字病院 基幹型臨床研修病院において、52 週以上の研修を実施する。

29. 研修プログラムの名称及び概要

別紙3

プログラム番号、病院施設番号及び臨床研修病院群番号	病院施設番号： 030499	臨床研修病院の名称： 高槻赤十字病院
は、既に取得されている場合に記入してください。	臨床研修病院群番号： 0304993	臨床研修病院群名： 高槻赤十字病院臨床研修病院群

6. 研修スケジュール (一年次) 二年次：いずれかに○

プログラム番号 030499303

臨床研修開始週を基準に各週の研修人数を記入してください。*1

(No.1)

病院又は施設の名称 (病院施設番号)	研修分 野*2	1~ 4週	5~ 8週	9~ 12週	11~ 16週	17~ 20週	21~ 24週	25~ 28週	29~ 32週	33~ 36週	37~ 40週	41~ 44週	45~ 48週	49~ 52週
凡例 ○×病院 (○×○×○×)	内科	5												
凡例 ▲■病院 (▲■▲■▲■)	外科	3												
凡例 △□病院 (△□△□△□)	外科			3										
高槻赤十字病院 (030499)	内科	3	3	3	3	3	3	3	3	3	2	2	2	2
高槻赤十字病院 (030499)	外科						1	1	1	1	1	1	1	1
高槻赤十字病院 (030499)	救急部門 (麻酔科)										1	1	1	1

*1：臨床研修病院群における臨床研修で、1つの研修プログラムの中で研修医によって研修を行う研修分野の順番が異なる研修方法（たすきがけ方式等）を採用する場合は、当該研修プログラムの研修分野並びに当該分野の研修を行う病院又は施設の名称及び研修期間を本用紙に記入した上で、研修分野の順番のパターンごとに研修スケジュールを別葉に記入すること。また、同様の研修プログラムが複数存在する場合は、すべての研修プログラムを1枚にまとめたものを添付すること。

*2：「研修分野」欄には、「5. 臨床研修を行う分野」欄に記入した研修分野を記入すること。

*3：選択科目の研修分野の各月の研修人数については、病院ごとの研修医の受入予定の中で考えられる最大の受入数を記入すること。

